



MS328-10001/2 マッドフラップ

取付・取扱要領書

この度はTRD マッドフラップをお買い上げいただきありがとうございます。
本書には本商品の取り付け・取り扱いについての要領と注意事項を記載しております。
取り付け前に必ずお読みのうえ、正しい取り付け・取り扱いを実施してください。
なお、本書の取り扱い上のご注意(ご使用になるお客様へ)は必ずお客様にお渡しください。

- 本商品は未登録車への取り付けはできません。必ず車両登録後に行ってください。

■ 品番・適合車種

品番	色	適合	年式	備考
MS328-10001	ブラック	C-HR	16. 12～	
MS328-10002	レッド			

・本商品とTRDエアロパーツとの同時装着の際は、他のエアロパーツ取り付け後に本商品を取り付けてください

■ 構成部品

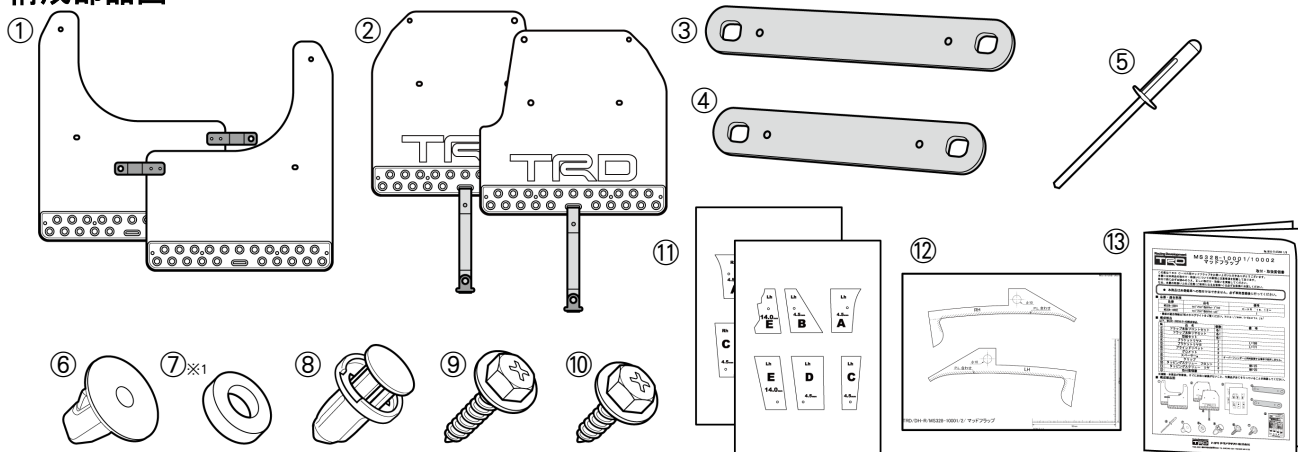
以下、MS328-10001/2 構成部品

No.	品名	個数	備考
①	フロントマッドフラップ RH/LH	各1	
②	リヤマッドフラップ RH/LH	各1	
③	ブラケットA	2	L=199
④	ブラケットB	2	L=172
⑤	リベット	8	
⑥	グロメット	8	
⑦	スペーサー	2	※1
⑧	クリップ	2	
⑨	タッピングスクリューA	2	M6×25 フロントマッドフラップ用
⑩	タッピングスクリューB	8	M6×20 リヤマッドフラップ用
⑪	型紙 RH/LH	各1	
⑫	穴あけ用シール RH/LH	1	リヤバンパー下部穴あけ用
⑬	取付要領書	1	本書

※1 構成部品スペーサー⑦は、TRDオーバーフェンダー(別売MS315-10001)との同時装着の場合は使用しません。

*確認・本商品が到着後、すぐに本体に破損がないこと、付属品が全てそろっていることを確認してください。

■ 構成部品図



取付上のご注意（取付作業者の方へ）

作業を行う前に必ずお読みになり、安全で確実な取付け作業を行ってください。



警告

この内容に従わず、誤った取付け・取扱いを行うと生命の危険または、重大な傷害等を負う可能性がある内容について記載しています。



注意

注意事項を守らないで、誤った取付け・取扱いを行うと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷する等の恐れがある事を記載しています。



アドバイス

スピーディに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

⊘ やってはいけないこと

❗ 必ず行なっていただくこと

⚠ 警告

- ⊘ 本商品への改造・加工、及び適合車種以外への装着は、重大な事故や故障を招く恐れがありますので絶対に行わないでください。
- ❗ 本商品の取付け・交換は、該当車両の修理書（トヨタ自動車㈱発行）に従い、本書の注意事項をまもり作業を行ってください。
- ❗ 取付け作業は規定トルクに従って、確実に締め付けてください。締め付けが足らないと脱落などにより重大な事故や故障を招く恐れがあります。

⚠ 注意

- ❗ 本商品を取付け前に、本体・構成部品がすべて揃っていること、損傷や不具合が無いことを確認してください。取付け後に発覚した損傷や不具合のクレームには、対応できない場合があります。
- ❗ 本商品の取付けは、キズ付き防止のため保護シートの上で取扱いを行ない、同時に取付け部位を保護材にて養生をした上で作業を行ってください。取付け作業時のキズ付きや破損に十分に注意してください。

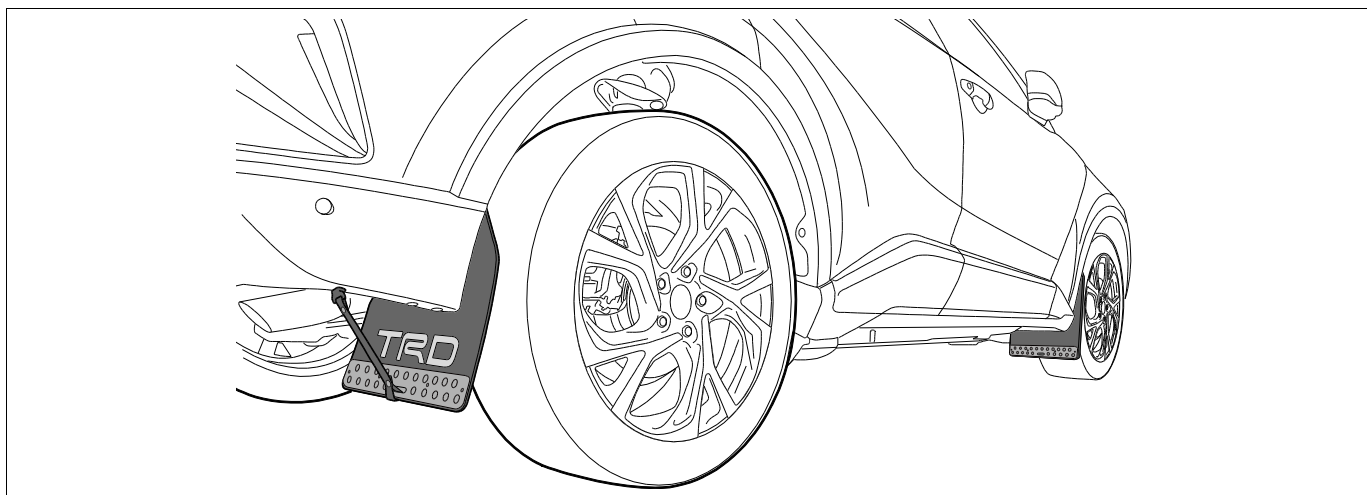
■ 目次

1. 表紙、品番・適合車種、構成部品、構成部品図・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
2. 取り付け上のご注意（取付作業者の方へ）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
3. 目次、取り付けに必要な工具・保護具・消耗品、取付構成図・・・・・・・・・・ 2
4. 取付準備・・ 3
5. 取付要領・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5～7
6. 取り付け完了後の点検・注意事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7

■ 取り付けに必要な工具・保護具・消耗品

- ・ドリル、キリ（3.0mm、4.5mm、10.0mm）、ホールソー（14.0mm）、リベッター、ヤスリ、ケガキ針、ガムテープなど
- ・保護メガネ・軍手・保護シート・保護テープ・マスキングテープ

■ 取付構成図



□ 取付準備

※本取付・取扱要領書は、主にRHを示しております、LHも同様に行ってください。

1. 図1のようにリヤインナーカバーを該当車両の修理書に従い取り外す。

⚠ 注意： 取外した車両部品は再使用しますので、無くさないよう保管してください。

図1 右リヤホイールハウス付近図

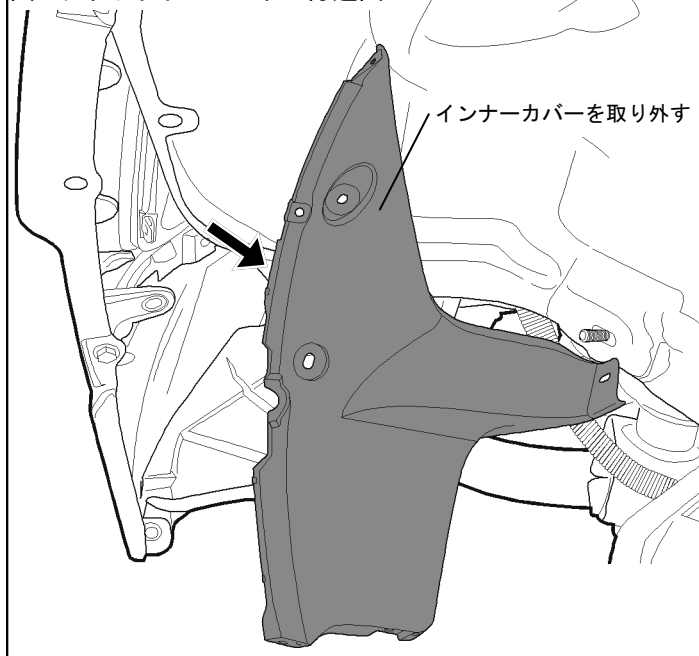
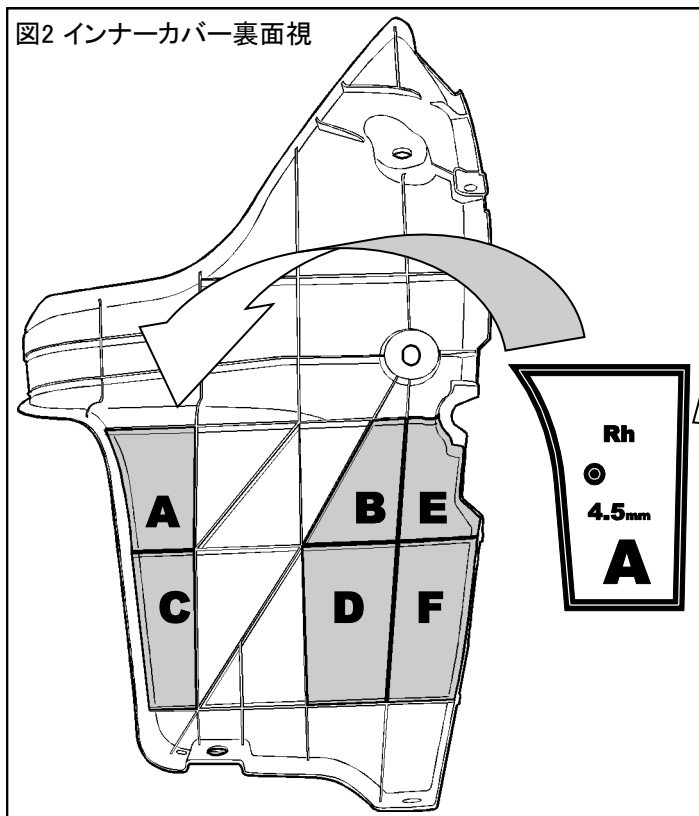
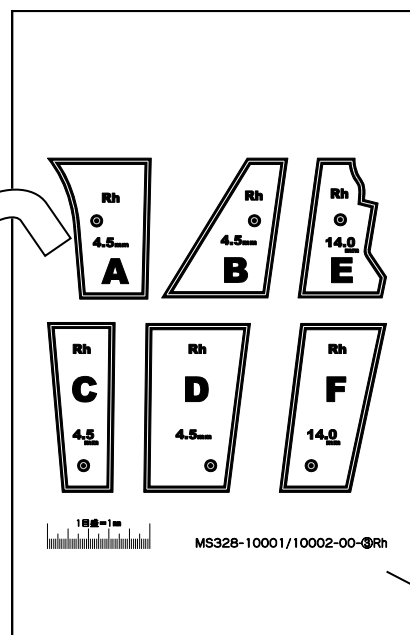


図2 インナーカバー裏面視

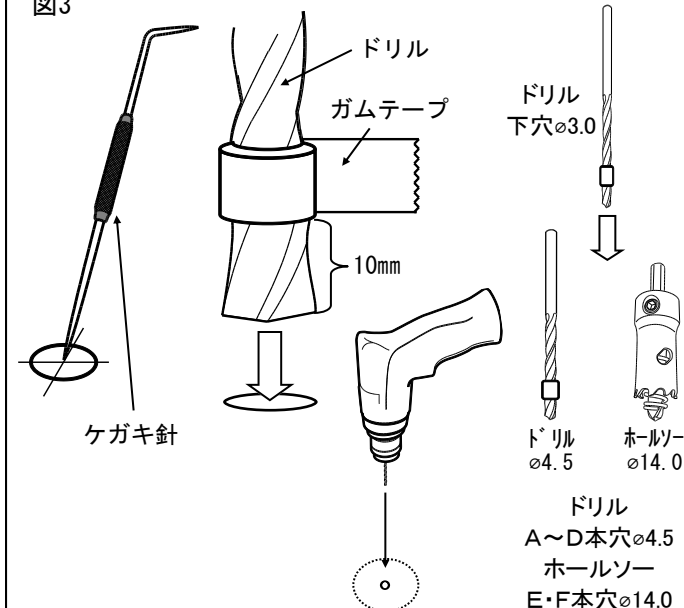


2. 図2のように、インナーカバー裏面のリブ形状に合わせて型紙⑪をはめ込む。【左右各6箇所】



型紙⑪RH

図3



3. 図3のように、型紙穴の中心にケガキ針などを使用しマーキングする。

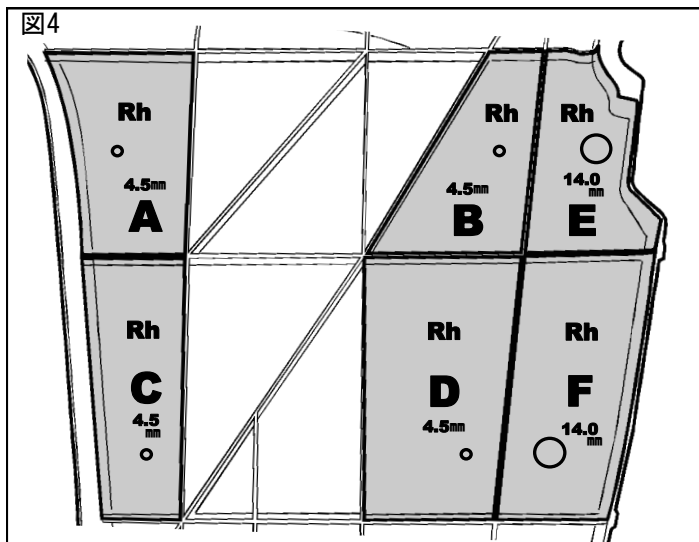
4. 図3のように、ドリル先端にガムテープを巻きつけストッパーをつくり、 ϕ 3.0のドリルを使用し、マーキング位置に下穴をあける。

【左右各 6箇所】

アドバイス：穴あけ加工時、ドリルは穴あけ面に対して垂直にし、マーキング位置からズレないように注意してください。

注意：作業時は保護メガネを着用してください。

図4



5. 図4のように、下穴をあけたA~Dを ϕ 4.5のドリルを使用し本穴をあけ、型紙とバリを取り除く。

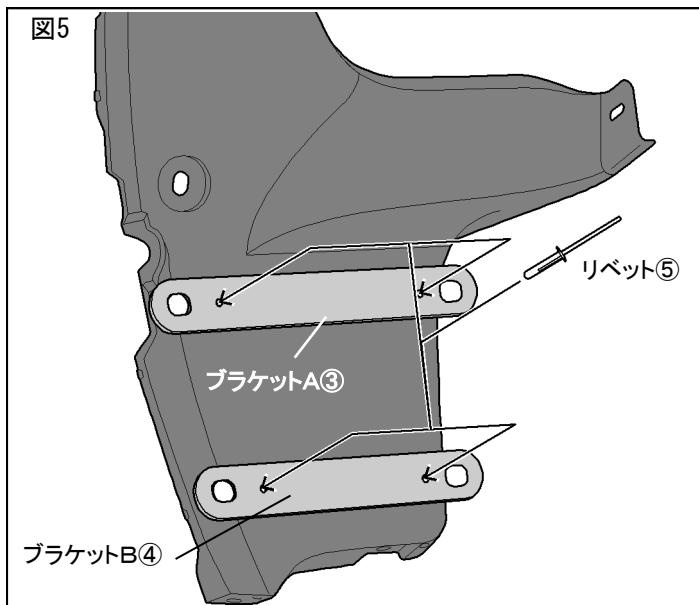
【左右各 4箇所】

6. 図4のように、下穴をあけたE・Fを ϕ 14.0のホールソーを使用し本穴をあけ、型紙とバリを取り除く。

【左右各 2箇所】

注意：バリを取り除く際は穴径が大きくならないよう注意してください。

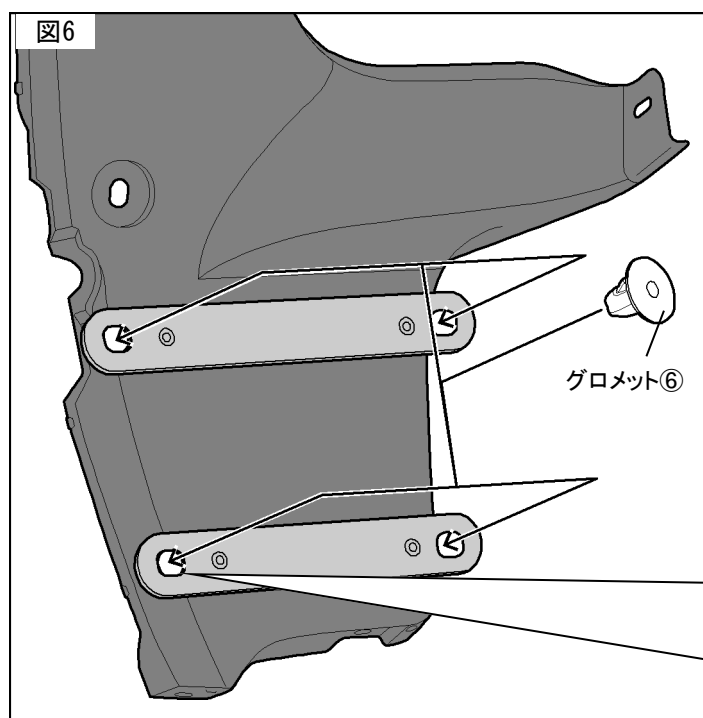
図5



7. 図5のように、リベット⑤を使用してインナーカバーにブラケットA③を取り付ける。【左右各 2箇所】

8. 図5のように、リベット⑤を使用してインナーカバーにブラケットB④を取り付ける。【左右各 2箇所】

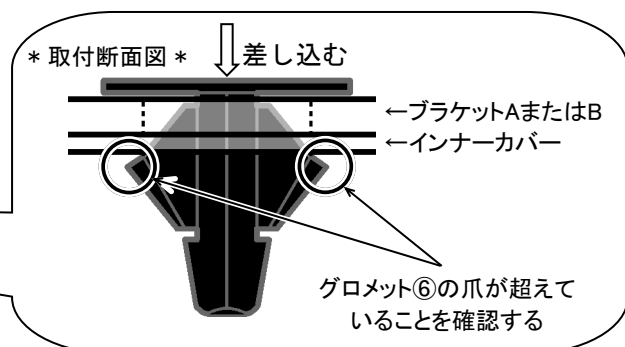
注意：ブラケットA③、B④の長さに注意してください。



9. 図6のように、インナーカバーに取り付けたブラケットA・Bの角穴にグロメット⑥を取り付ける。
【左右各4箇所】

⚠ **注意** : 図のように、グロメットの爪がインナーカバーを超えていることを確認してください。

10. 該当車両の修理書に従い、インナーカバーを車両へ取り付ける。



□ 取付要領

※本取付・取扱要領書は、主にRHを示しております、LHも同様に行ってください。

フロントマッドフラップの取り付け

1. 図9のように、フロントホイールハウス部の車両タッピングスクリューを取り外す。

⚠ **注意** : 取り外した車両部品は再使用しますので、無くさないよう保管してください。

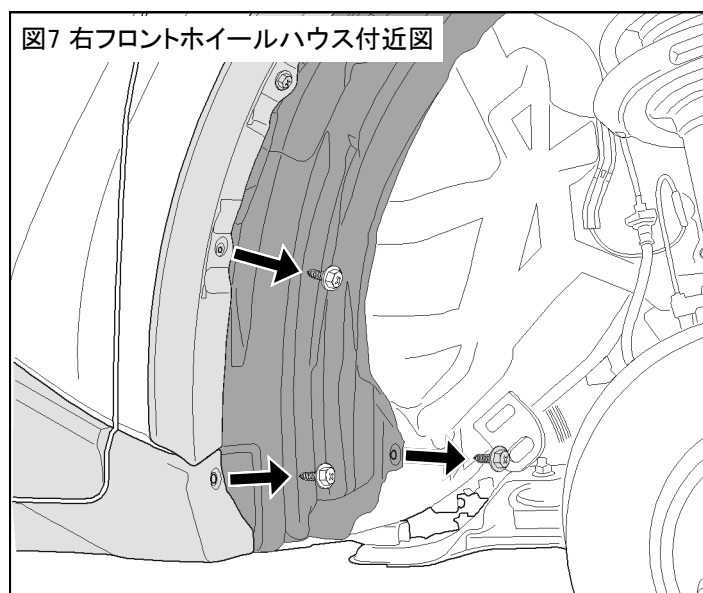
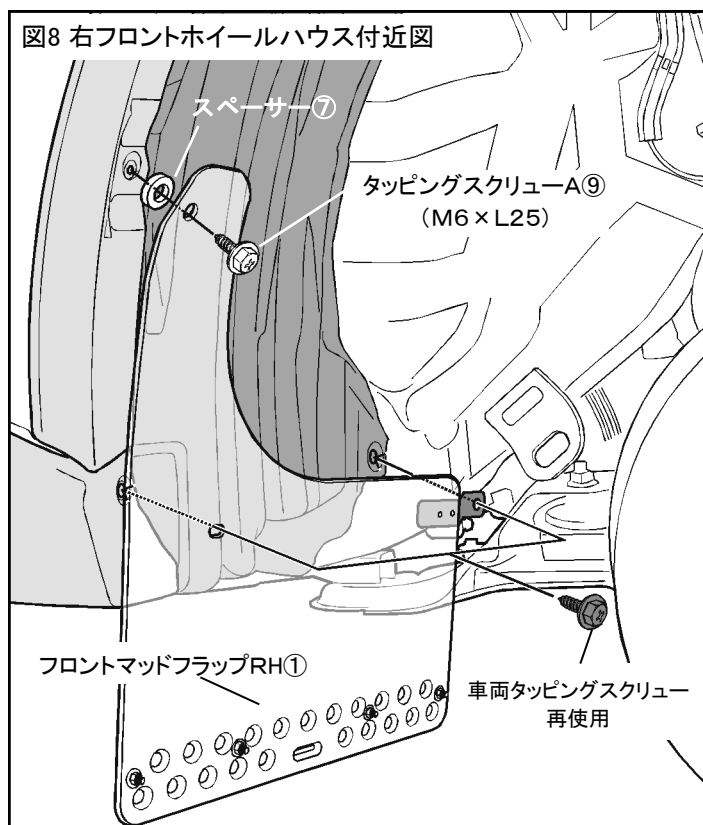


図8 右フロントホイールハウス付近図



2. 図10のように、フロントマッドフラップRH①の上側取り付け部をスペーサー⑦を介してタッピングスクリューA⑨を使用し、取り付けて仮締めする。
【左右各1箇所】

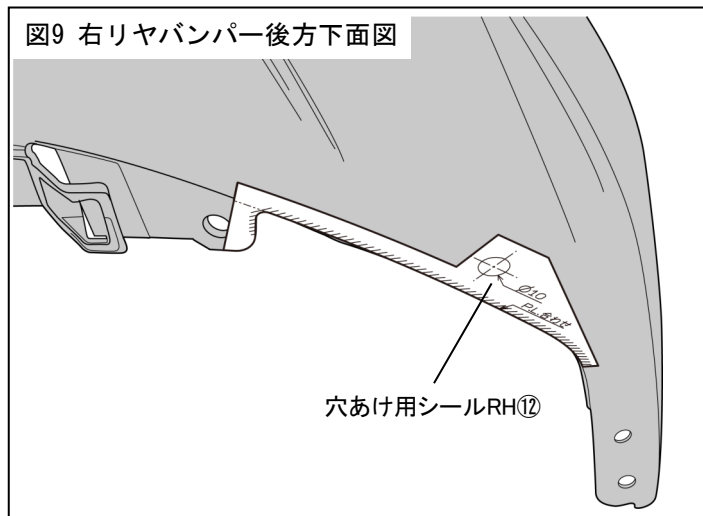
3. 図10のように、フロントマッドフラップRH①の下側を前工程で取外した車両タッピングスクリューを使用し、取り付けて仮締めする。
【左右各2箇所】

4. 仮締めしたフロントマッドフラップRH①の位置に傾きなど無いことを確認して、タッピングスクリュー3本を本締めする。
【左右各3箇所】

⚠ **注意** : スペーサー⑦はオーバーフェンダーと同時装着する場合には使用しません。

⚠ **注意** : 車両から取外したタッピングスクリュー左右1本は再使用しません。

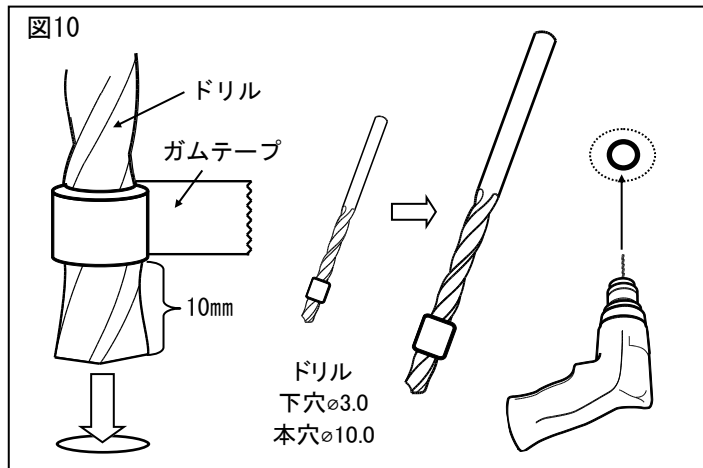
図9 右リヤバンパー後方下面図



リヤマッドフラップの取り付け

5. 図9のように、リヤバンパー下部の形状に合わせて穴あけ用シール⑫を貼付け、ケガキ針などで穴位置をマーキングする。
【左右各1箇所】

図10

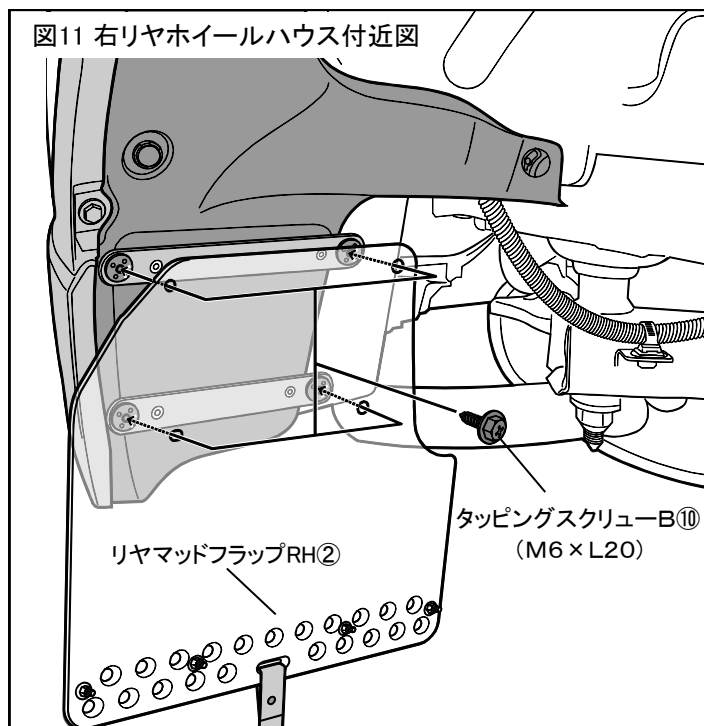


6. 図10のように、ドリル先端にガムテープを巻きつけストッパーをつくり、φ3.0のドリルを使用しマーキング位置に下穴をあける。
【左右各1箇所】

7. 下穴を基準にφ10.0のドリルで本穴をあけ、穴あけ用シールをはがしヤスリなどでバリを取り除く。
【左右各1箇所】

⚠ **注意** : バリを取り除く際は穴径が大きくならないよう注意してください。

図11 右リヤホイールハウス付近図



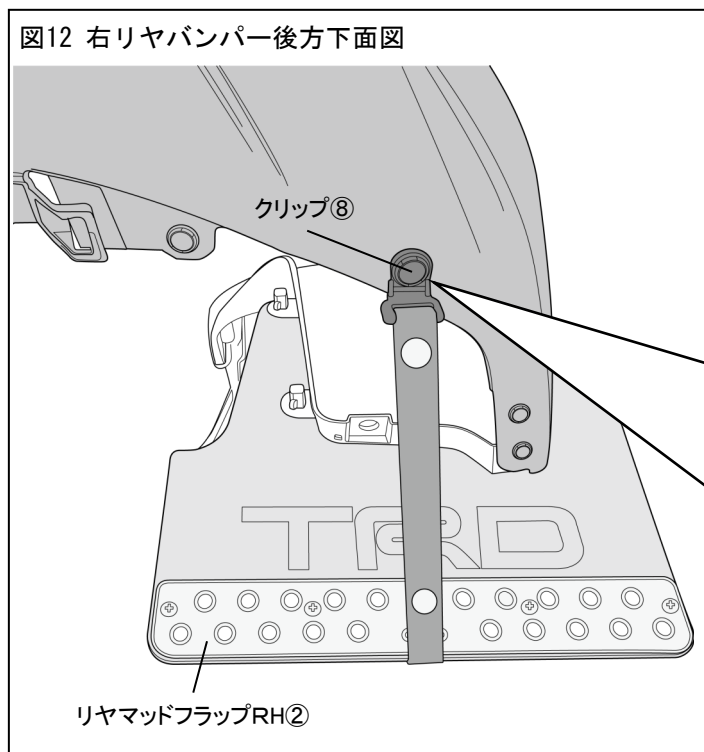
8. 図11のように、リヤマッドフラップRH②をタッピングスクリューB⑩を使用し、取り付けて仮締めする。

【左右各4箇所】

9. 仮締めしたリヤマッドフラップRH②の位置に傾きなど無いことを確認して、タッピングスクリュー4本を本締めする。

【左右各4箇所】

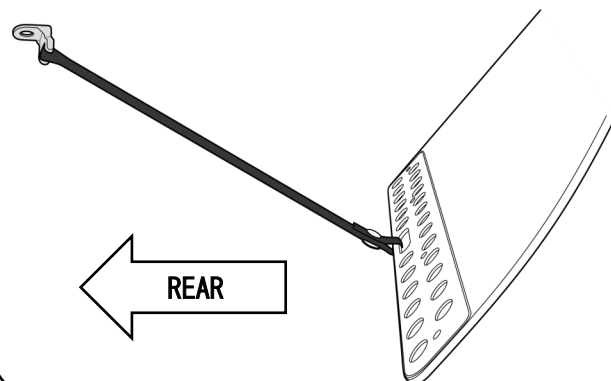
図12 右リヤバンパー後方下面図



10. 図12のように、クリップ⑧を使用して取り付け準備工程であけたφ10.0の穴にストラップブラケットを取り付ける。

⚠ **注意** : 図のように、ストラップブラケットの向きに注意して取り付けてください。

ストラップブラケットの
取り付け向きに注意！



□ 取り付け完了後の点検・注意事項

- ・製品全体がタッピングスクリュー・クリップにて車両に確実に取り付けられていることを点検する。
- ・製品及び車両各部に緩みやガタ、干渉など無いことを点検する。
- ・取り付け後、試走を行い、異音やガタつき、干渉などが無いことを確認する。